

登録コード	ASA01500	開講年度	2026			
授業科目	先端生命科学特別演習				担当教員	高木 優二
英文授業名	Advanced Seminar for Integrated Bioscience				副担当	升本 宙
単位数	2	講義期間	後期(集中)	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	備考	修士課程1年生（先端生命科学分野/全ユニット）
信大コンピテンシー	該当					
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2026ASカリ，2025ASカリ，2024ASカリ，2023ASカリ					
	【専攻】農学分野で必要とされる情報収集・分析能力，批判的思考力を有し，農学分野での研究成果を発信できるグローバルな情報発信能力を有する。				自身の研究内容を論理的かつ分かりやすく発表すると共に，他者の発表を理解・分析し，疑問点を伝えることができる。	
授業の概要	修士論文研究の中間発表（プレゼンテーションと質疑応答）およびそのための準備を授業内容とします。中間発表会は11月27日（水）に実施します。 修士論文研究の研究計画、発表会までに得られた研究成果、残りの修士課程期間における研究計画を発表してもらいます。発表内容に対して、教員、院生等による討議を行い、修士論文研究の向上を目的とします。また、プレゼンテーション能力・技術の修得も含めて、修士論文発表に向けた総合的な能力向上を図ります。					
Contents:	Presentation and preparation for midterm presentation of master's thesis. This presentation are hold on November 29, and first degree students of master course have presentations about their research. It is important that have discussions for each presentation with students and professors to make them improve.					
授業計画	（１）修士論文研究および中間発表の準備（４月～１１月） a. プレゼンスライドの作成 b. 要旨作成 c. 発表練習 d. 質疑対策 （２）中間発表会 （３）研究に対するディスカッションから得られた指摘やアドバイス等への対応（発表会後）					
成績評価の方法	発表の内容が論理的か、計画性があるか、発展性があるかなどを審査すると共に、分かりやすく工夫してプレゼンテーションがなされているかなどを考慮し、総合的に評価を行います。					
成績評価の基準	中間発表会の発表内容及び質疑応答内容から総合的に判断します。					
事前事後学習の内容	発表会に向けての事前準備を入念に行い、発表会後は質疑から得たことを踏まえて修士論文研究を進めて下さい。					
履修上の注意	本中間発表を経ていない修士論文は受理されません。十分注意してください。 研究およびプレゼンテーションに関することは、指導教員に問い合わせして下さい。 発表方法・講演要旨作成要領等については、教務委員が対応します。					
質問,相談への対応	指導教員および教務委員が対応します。					
学生へのメッセージ						
【教科書】	指導教員の指示に従って下さい。					
【参考書】	指導教員の指示に従って下さい。					